

報道関係各位

2019年9月19日
さくらインターネット株式会社

**さくらインターネット、PwCコンサルティングと協力し、
日本国内の衛星データのビジネス利用を促進する取り組みを開始
～輸送・交通・行政・自治体・通信・エネルギー・保険・金融の業界に向けた
実践的な衛星データ活用セミナー「Tellus Open Discussion」を開催～**

インターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田中 邦裕）は、衛星データビジネスの創出において数多くの海外実績を持つ PwC コンサルティング合同会社と協力し、日本国内の衛星データのビジネス利用を促進するための取り組みとして、輸送・交通・行政・自治体・通信・エネルギー・保険・金融の業界に向けた実践的な衛星データ活用セミナー「Tellus Open Discussion」を開催します。

さくらインターネットは、経済産業省の「政府衛星データのオープンアンドフリー化・データ利活用促進事業」を受託し、クラウド上で衛星データの分析ができる日本初の衛星データプラットフォーム「Tellus（テルース）」の開発・運用を行っています。PwC コンサルティングは、「Tellus」の開発への貢献と利用促進を目的として当社が組成したアライアンス「xData Alliance（クロスデータアライアンス）」のメンバーであり、本セミナーは「xData Alliance」の取り組みの一環です。

すでに海外では、さまざまな分野において衛星データを活用することで既存事業の効率化を図り、大きな成果を上げている実例が多数あります。今後ビッグデータの解析能力が上がってAIの技術が進んでくるとにより、さらに衛星データは使いやすくなり、ビジネス利用が進むと考えられています。しかし日本国内においては、まだまだ事例が少ないのが現状です。

そこで本セミナーでは、輸送・交通・行政・自治体・通信・エネルギー・保険・金融の各業界向けに、実践的な衛星データの活用法の紹介やディスカッションを実施します。各業界を全4回に分け、9月から毎月開催していきます。

これらの業界は、事業において大規模な管理が必要であることが多く、「広範囲に時間の幅を活用して変化をとらえられる」という強みを持つ衛星データの活用で、人件費などのコスト軽減が期待できます。さらにコスト削減をした上で、その先のビジネスや投資先がイメージしやすいため、衛星データの活用に適していると考えられます。

さくらインターネットは、本取り組みを通じて衛星データのビジネス利用を促進することにより、衛星データによる新たな価値創造による日本の経済力強化へ貢献してまいります。

<Tellus Open Discussion について>

- タイトル：Tellus Open Discussion（テルースオープンディスカッション）
- 内容：衛星データを活用した事業効率向上・ビジネスイノベーション事例の紹介
- 共催：さくらインターネット株式会社
PwC コンサルティング合同会社

■企画協力：株式会社オレンジ・アンド・パートナーズ

■開催場所:PwC Japan エクスペリエンスセンター(東京都千代田区大手町1丁目1)

■各回の詳細

・第1回

テーマ：輸送・交通

日時：2019年9月26日(木) 14:00~16:00

対象：鉄道事業者、高速道路管理会社、航空会社、船舶会社など輸送・交通関係者

お申し込み：<https://tellus-opendiscussion01.peatix.com>

・第2回

テーマ：行政・自治体

日時：2019年10月17日(木) 14:00~16:00

対象：各都道府県や政令指定都市の防災・危機管理担当など都市開発関係者

お申し込み：<https://tellus-opendiscussion02.peatix.com>

・第3回

テーマ：通信・エネルギー

日時：2019年11月14日(木) 14:00~16:00

対象：電力・ガス会社、放送・通信事業社など通信・エネルギー関係者

お申し込み：<https://tellus-opendiscussion03.peatix.com>

・第4回

テーマ：保険・金融

日時：2019年12月5日(木) 14:00~16:00

対象：大手損保、メガバンク、信託銀行など保険・金融関係者

お申し込み：<https://tellus-opendiscussion04.peatix.com>

■参考

Tellus オウンドメディア「宙畑」にて、本取り組みの紹介記事を掲載しています。下記よりご覧ください。

・海外に学ぶ、ビジネス効率を加速させる衛星データ活用術！

<https://sorabatake.jp/7087/>

<Tellus について>

■概要

Tellus^{*1} は、さくらインターネットが経済産業省の「政府衛星データのオープンアンドフリー化・データ利活用促進事業」を受託し、開発・運用に取り組んでいる衛星データプラットフォームです。衛星データや衛星データを扱うさまざまなツールの提供、アプリケーションなどの開発環境、衛星データ活用のためのトレーニングおよび衛星データコンテストなどの教育コンテンツ、そして衛星データを活用するためのさまざまなドキュメントを提供するオウンドメディアといった機能を有します。また、Tellus には衛星データに加え、気象、人流などの地上データを順次搭載しています。

■料金

無料^{*2}

■ウェブサイト

<https://www.tellusxdp.com>

■ロゴ



※1 名称は、宇宙から得られる地上のデータにより豊かな未来を作り出したいという意を含め、大地の女神「Tellus（テルース）」から取っています。

※2 分析のためのクラウドなどのコンピューティングリソースは原則無料となりますが、上限があります。また民間企業が提供する商業衛星データなどを購入し、Tellus 上で利用できる機能も今後整備する予定です。

<xData Alliance について>

■概要

xData Alliance は、Tellus の開発への貢献と利用促進を目的として 2018 年 7 月 31 日に発足し、現在、宙産業関連企業を含めた 25 の事業者・研究機関・団体が加入しています。各メンバーは、現在行っている事業の知見を生かし、主にユーザーの視点からの提言（プラットフォームの使いやすさ向上のための提言など）を通じて、「Tellus」の開発に貢献します。利用促進においては、全国各地でデータサイエンティストを対象としたセミナーやコンテストの開催、衛星データと組み合わせるさまざまな地上空間情報の収集、ウェブでの情報提供などを実施予定です。

■ウェブサイト

<https://www.xdataalliance.com>

■ロゴ

xData Alliance

※ プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

■さくらインターネット株式会社について

代表者：代表取締役社長 田中 邦裕

本 社：大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号

創 業：1996 年 12 月 23 日

設 立：1999 年 8 月 17 日

従業員：494 名

資本金：22 億 5,692 万円

売上高：195 億 146 万円（2019 年 3 月期）

URL : <https://www.sakura.ad.jp/corporate/>

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報担当

TEL : 03-5332-7070 E-mail : press-ml@sakura.ad.jp